⑸　手続きにおける交渉の有無　無
⑹　契約書作成の要否　要
⑺　当該工事に直接関連する他の工事の請負契約を当該工事の請負契約の相手方との随意契約により契約する予定の有無　無
⑻　関連情報を入手するための照会窓口　上記４⑴に同じ
⑼　競争参加資格の認定を受けていない者の参加
ア　上記２⑵に掲げる競争参加資格の認定を受けていない者も上記４⑶により申請書及び資料を提出することができるが、競争に参加するためには、開札の時において、当該資格の認定を受け、かつ、競争参加資格の確認を受けていなければならない。当該競争参加資格の認定に係る申請は、当機構鉄道建設本部九州新幹線建設局契約課において、随時受け付ける。
イ　上記２⑼に掲げる競争参加資格の要件を申請書等提出時において満たせない者も上記４⑶により申請書及び資料を提出することができるが、競争に参加するためには、開札の時において、当該要件を満たしていなければならない。
⑽　詳細は入札説明書による。
６　契約に係る情報提供の協力依頼　次のいずれにも該当する契約先は、当機構から当該契約先への再就職の状況、当機構との間の取引等の状況について情報を公開することとなりましたので、御理解と御協力をお願いいたします。なお、詳細については、入札説明書を参照して下さい。
⑴　当機構において役員を経験した者（役員経験者）が再就職していること又は課長相当職以上の職を経験した者（課長相当職以上経験者）が役員、顧問等として再就職していること。
⑵　当機構との間の取引高が、総売上高又は事業収入の３分の１以上を占めていること。
７　Summary
⑴　Official in charge of disbursement of the procuring entity : Tomomi Horiguchi, Superintendent, Kyushu Shinkansen Construction Bureau, Railway Construction Headquarters, Japan Railway Construction, Transport and Technology Agency
⑵　Classification of the services to be procured : 41
⑶　Subject matter of the contract : Construction work of the Hirayama Land Bridge
⑷　Time limit for the submission of application forms and relevant documents for the qualification by mail : 5 : 00 p.m. 22 November 2016 (application forms and relevant documents for the qualification brought with : 4 : 00 p.m. 22 November 2016)
⑸　Time limit for the submission of tenders by electronic bidding system : 1 : 00 p.m. 12 January 2017 (tenders brought with : 1 : 00 p.m. 12 January 2017 or tenders submitted by mail : 1 : 00 p.m. 12 January 2017)
⑹　Contact point for tender documentation : Contract Division, Kyushu Shinkansen Construction Bureau, Railway ConStruction Headquarters, Japan Railway Construction, Transport and Technology Agency, 2―1 Gion-machi, Hakata-ku, Fukuoka-shi, Fukuoka 812―8622 JAPAN Tel 092―283―9604

入 札 公 告（建設工事）

次のとおり一般競争入札に付します。
平成 28 年 10 月 21 日
成田国際空港株式会社
代表取締役社長　夏目　　誠
◎調達機関番号　412　◎所在地番号　12
○第 1609 号
１　工事概要
⑴　品目分類番号　41
⑵　工事名　新ランプコントロールタワー新築工事
⑶　工事場所　成田国際空港内
⑷　工事内容　本工事は、以下の工事を行うものである。
建築工事及び建物付帯設備一式
構造　鉄筋コンクリート造（低層部・塔体）・鉄骨造（高層階）　中間階免震構造
地上５階建て・高さ約60m
建築面積　約670㎡
延べ面積　約1,630㎡
※工事名記載のランプコントロールとは空港全体を目視し、航空機と交信しながら滑走路と駐機場の間の航空機を誘導する業務。本建物のタワー最上部の運用室にて業務を行う。
⑸　工期　契約日の翌日より平成31年12月27日まで
⑹　本工事は、「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」（平成12年法律第104号）に基づき、分別解体等及び特定建設資材廃棄物の再資源化等の実施が義務付けられた工事である。
⑺　契約相手方の決定方法　本工事は、価格と価格以外の要素を含め、総合的に成田国際空港株式会社（以下「当社」という。）に最も有利な者をもって契約の相手方とする簡易型総合評価方式（以下「簡易型総合評価方式」という）により、契約の相手方を決定する。
２　競争参加資格　次に掲げる条件を全て満たすこととする。
⑴　基本条件
①　当社における平成27・28・29年度契約参加資格の「建築工事」に登録されていること。且つ、直近の総合評定値通知書の総合評定値（Ｐ）が条件に合致していること。なお、当社に登録されていない者が本競争への参加を希望する場合は、上記登録と同等の資力、信用の状態等を審査するため、必要な申請書類を提出すること。
②　単体企業又は２者で構成された特定建設工事共同企業体（以下「共同企業体」という。）であり、全ての構成員は「建築工事」の総合評定値（Ｐ）が1300点以上であること。
⑵　施工実績　以下に示す工事について、元請けとして過去15年の間に完工実績を有すること。
①　高さ31ｍ以上かつ延べ面積1,500㎡以上の「建築基準法第２条第１項第一号に定める建築物」の新築工事。（工作物は除く）共同企業体の場合、共同企業体の構成員ごとに同様の完工実績を有すること。
⑶　技術者条件　以下に示す条件を全て満たすものとする。
①　日本国の建築士法（昭和25年法律第202号）による一級建築士又は建設業法（昭和24年法律第100号）による１級建築施工管理技士の資格を有する主任（監理）技術者を専任で配置できること。
②　過去15年の間に完工した延べ面積1,500㎡以上の建築物の新築工事及び増築工事（工作物は除く）の施工経験（工期の半分以上従事したものに限る）を有する技術者を配置できること。
⑷　６⑵に定める競争参加資格確認申請書の提出期限の日から開札までの間に、当社の定める「成田国際空港株式会社の発注する工事請負契約に係る取引停止措置要領」に基づく取引停止の措置又は「調達事務細則」等関連諸規程による競争参加の制限を受けていないこと。
⑸　会社更生法（平成14年法律第154号）に基づく更生手続開始の申し立て又は民事再生法（平成11年法律第225号）に基づく再生手続開始の申し立てがなされていないこと。（ただし、契約参加資格者として再登録済みで、入札書の提出期限までに会社更生法に基づく更生計画認可又は民事再生法に基づく再生計画認可の決定を受けている者を除く。）
３　共同企業体の結成方法　共同企業体を結成される場合の要件は、次のとおりとする。
⑴　構成員の出資比率は、全ての構成員が均等割の10分の６以上であること。
⑵　代表者の出資比率は、構成員中最大であること。
⑶　結成方式は、甲型とする。
⑷　同一企業が２以上の共同企業体の構成員となることはできない。
４　簡易型総合評価の方法等　評価は入札価格の他、以下の技術提案項目により行う。
⑴　施工計画
⑵　企業の施工実績
⑶　配置予定技術者の能力
５　入札説明書等の交付
⑴　掲載（交付）期間　平成28年10月24日（月）から平成28年11月14日（月）午前11時まで
⑵　交付方法　当社ホームページ上（http://www.naa.jp/jp/pinfo/index.html）にてダウンロードするか、６⑴において土曜日、日曜日及び祝日を除く毎日、午前10時から正午まで及び午後１時から午後４時まで、請求に応じ無償で交付する。ただし、最終日は午前11時まで。